

(様式2)

佐用町特定間伐等促進計画

兵庫県 佐用町

令和3年7月

(様式2)

1 特定間伐等促進計画の目標

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第4条第1項の規定により定められた県の基本方針によると、令和3年度から令和12年度までの10年間の特定間伐等の実施の促進の目標として、84,870ha(年平均8,487ha)の間伐の実施を掲げている。

県の基本方針や本町の間伐の実施状況を勘案して、令和3年度から令和12年度までの10年間で4,690ha(年平均469ha)の間伐を行うことを、佐用町特定間伐等促進計画の目標とする。また、伐採後の確実な再造林も含めた造林の実施を促進する。

2 特定間伐等促進計画の区域

県の基本方針に定められた、特定間伐等の実施を促進するための措置を講ずべき区域の基準に従い、本町の特定間伐等促進計画の区域の範囲を別図のとおりとする。

注1) 国土地理院1/25000地勢図相当又は1/5000森林基本図の図面に図示する。

注2) 特定間伐等促進計画の区域としては、特定間伐等の事業を実施する区域だけではなく、基本方針において示された考え方に即して、特定間伐等を実施することが適当と認められる区域を幅広く設定することとし、地形図等を用いて当該区域の概略を示す。
この際、人工林を厳密に拾う必要はなく、介在的な天然林を含め、間伐及び造林が必要な範囲について面的に区域を設定する。

(様式2)

3 特定間伐等の実施計画

(1) 間伐

事業実施主体	事業実施年度	所 在 場 所							間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番号又は林小班名	交付金希望	備考
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班	面積(ha)	樹種又は林相	林齢	立木材積(m ³)	摘要	間伐の方法※	間伐立木材積(m ³)	間伐率(材積率)(%)			
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	1.50	ヒノキ	49	290		列	58	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	2.50	スギ	49	533		列	106.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	2.20	ヒノキ	48	418		列	83.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	1.60	ヒノキ	48	304		列	60.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	3.50	スギ	48	732		列	146.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	0.15	ヒノキ	48	29		列	5.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	小日山	小茂	482-1,482-1-1	60	ア	1.50	ヒノキ	48	285		列	57	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	ア	2.70	スギ	44	521		列	104.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	ア	0.60	ヒノキ	44	106		列	21.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	ア	1.90	ヒノキ	44	336		列	67.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	ア	0.73	スギ	44	141		列	28.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	ア	0.50	スギ	44	97		列	19.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	ア	5.46	ヒノキ	44	966		列	193.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	大日山	エミ谷	1198-138,-139	55	イ	1.40	ヒノキ	43	242		列	48.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	口金近	中ノ谷	618-16	28	エ	2.80	ヒノキ	39	706		列	141.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	口金近	中ノ谷	618-16	28	エ	1.30	スギ	39	347		列	69.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	口金近	中ノ谷	618-16	28	エ	1.20	スギ	39	320		列	64	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	口金近	中ノ谷	618-16	28	エ	3.10	ヒノキ	39	781		列	156.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	口金近	中ノ谷	618-16	28	エ	0.50	スギ	39	134		列	26.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-7	5	ア	0.95	スギ	38	345		列	69	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-7	5	ア	0.70	ヒノキ	38	235		列	47	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.60	ヒノキ	38	202		列	40.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.60	ヒノキ	38	202		列	40.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	1.50	スギ	39	558		列	111.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	1.93	ヒノキ	39	666		列	133.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.05	ヒノキ	39	17		列	3.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.20	スギ	38	73		列	14.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.25	ヒノキ	38	84		列	16.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.40	スギ	39	149		列	29.8	20%	1	-	

事業実施主体	事業実施年度	所在地				場所			間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番号又は林小班名	交付金希望	備考
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班	面積(ha)	樹種又は林相	林齢	立木材積(m3)	摘要	間伐の方法※	間伐立木材積(m3)	間伐率(材積率)(%)			
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	0.60	ヒノキ	39	207		列	41.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	2.10	スキ	39	781		列	156.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	3.42	ヒノキ	39	1180		列	236	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-5,-6,-23	5	ア	1.10	スキ	22	194		列	38.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	末広	弥ノ谷	2328-10	5	ア	0.40	ヒノキ	38	134		列	26.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	2.85	ヒノキ	38	698		列	139.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	0.25	スキ	38	65		列	13	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	0.90	スキ	38	234		列	46.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	1.00	ヒノキ	38	245		列	49	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	2.92	スキ	37	739		列	147.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	0.90	ヒノキ	37	214		列	42.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	惣田	348-1	10	オ	1.06	ヒノキ	37	252		列	50.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	2.00	スキ	36	492		列	98.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	5.84	ヒノキ	36	1349		列	269.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	4.50	ヒノキ	35	1008		列	201.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	1.30	スキ	35	311		列	62.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	0.60	スキ	35	143		列	28.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	3.40	ヒノキ	34	738		列	147.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	豊福	白ノ谷	116-1	72	イ	1.50	スキ	34	344		列	68.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	平松	渋坂	1-23	30	ア	1.76	ヒノキ	37	259		列	51.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	平松	渋坂	1-23	30	ア	2.24	ヒノキ	37	329		列	65.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	平松	渋坂	1-23	30	ア	2.60	スキ	37	426		列	85.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	境之谷	351-1	10	ケ	0.95	ヒノキ	35	213		列	42.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	境之谷	351-1	10	ケ	1.50	ヒノキ	35	336		列	67.2	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	家内	境之谷	351-1	10	ケ	0.44	ヒノキ	35	99		列	19.8	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	平松	芦谷	148-4	31	イ	0.60	ヒノキ	24	43		列	8.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	平松	芦谷	148-4	31	イ	2.00	ヒノキ	24	142		列	28.4	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	乃井野	清水	954-7	29	ア	1.56	スキ	63	398		列	79.6	20%	1	-	
ひょうご農林機構	R3	兵庫県	佐用町	西新宿	中坪	2293-25	38	ウ	0.15	ヒノキ	21	8		列	1.6	20%	1	-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	奥海	千号地	312-1ほか	160	ア・イ	19.83	スギ・ヒノキ	57	8,499		列状・定性	2,126	25%		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	奥海	瀧谷	835-24	167	イ	9.20	スギ・ヒノキ	55	3,956		列状・定性	989	25%		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	皆田	上ノ山ノ下	191ほか	106	アイウ	9.00	スギ・ヒノキ	56	3,850		列状・定性	850	25%		-	

事業実施主体	事業実施年度	所在場所							間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番号又は林小班名	交付金希望	備考
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班	面積(ha)	樹種又は林相	林齢	立木材積(m3)	摘要	間伐の方法※	間伐立木材積(m3)	間伐率(材積率)(%)			
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	才金	祥別当	580-25ほか	114	アカ	8.20	スキ・ヒノキ	50	4,500		列状・定性	720	25%		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	漆野	堀ノ本	825-30ほか	42	ア〜エ	13.50	スキ・ヒノキ	47	5,400		列状・定性	1,400	25%		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	上三河	真安	566-8ほか	54	ウ	8.40	スキ・ヒノキ	63	3,400		列状・定性	850	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-76	12	イ	1.03	ヒノキ	40	294		列状	61	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-76	12	イ	0.20	ヒノキ	39	55		列状	9	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-72	12	イ	0.72	ヒノキ	50	253		列状	43	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-73	12	イ	0.77	ヒノキ	50	270		列状	44	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-73	12	イ	0.75	ヒノキ	41	219		列状	44	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-73	12	イ	2.00	ヒノキ	45	640		列状	123	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-78	12	イ	1.13	ヒノキ	50	397		列状	66	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-6	11	ア	0.56	スギ	53	241		列状	38	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-23	11	ア	0.27	スギ	63	128		列状	17	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-59	12	イ	0.34	ヒノキ	58	134		列状	23	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-68	12	イ	0.36	ヒノキ	43	110		列状	20	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-68	12	イ	0.10	スギ	46	39		列状	9	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-68	12	イ	0.60	ヒノキ	42	179		列状	36	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-56	12	イ	0.51	ヒノキ	68	225		列状	19	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-56	12	イ	0.60	ヒノキ	44	188		列状	37	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-56	12	イ	1.20	ヒノキ	43	367		列状	73	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-64	12	イ	0.39	スギ	67	195		列状	18	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-66	12	イ	0.24	ヒノキ	61	98		列状	14	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-67	12	イ	0.16	ヒノキ	50	56		列状	10	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-69	12	イ	0.51	ヒノキ	47	169		列状	30	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-62	12	イ	0.20	スギ	46	77		列状	12	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-62	12	イ	0.30	ヒノキ	46	98		列状	19	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-62	12	イ	0.20	ヒノキ	45	64		列状	11	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-62	12	イ	0.40	ヒノキ	43	122		列状	26	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-62	12	イ	0.06	スギ	31	15		列状	7	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-62	12	イ	0.21	ヒノキ	31	44		列状	14	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-63	12	イ	1.89	ヒノキ	54	705		列状	116	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-90	12	イ	0.09	スギ	21	35		列状	9	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-27	12	ア	1.00	スギ	69	485		列状	49	25%		-	

事業実施主体	事業実施年度	所在場所							間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図番号又は林小班名	交付金希望	備考
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班	面積(ha)	樹種又は林相	林齢	立木材積(m3)	摘要	間伐の方法※	間伐立木材積(m3)	間伐率(材積率)(%)			
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-27	12	ア	0.30	ヒノキ	47	100		列状	19	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-28	12	ア	0.26	スギ	69	126		列状	11	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-29	12	ア	1.57	ヒノキ	69	672		列状	75	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-30	12	ア	5.47	ヒノキ	70	2352		列状	255	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-31	12	ア	0.16	ヒノキ	53	59		列状	11	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-31	12	ア	0.12	ヒノキ	69	51		列状	4	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-32	12	ア	0.16	ヒノキ	54	60		列状	11	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-33	12	ア	0.29	ヒノキ	53	107		列状	20	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-34	12	ア	0.31	ヒノキ	53	114		列状	21	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-35	12	ア	0.92	ヒノキ	54	343		列状	57	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-36	12	ア	0.72	スギ	69	355		列状	38	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-36	12	ア	0.84	ヒノキ	54	313		列状	49	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40	11	ア	1.24	ヒノキ	67	526		列状	63	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40	11	ア	1.55	スギ	67	747		列状	78	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40	11	ア	1.55	スギ	65	742		列状	83	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40	11	ア	0.40	ヒノキ	65	168		列状	20	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40	11	ア	0.90	スギ	50	372		列状	66	25%		-	
(株)上野組	令和3年	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40	11	ア	1.03	ヒノキ	50	362		列状	64	25%		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫	佐用	奥海	千号地	312-1ほか	160	ア・イ	19.83	スギ・ヒノキ	57	8,499		列状・定性	2,126	25		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫	佐用	奥海	瀧谷	835-24	167	イ	9.20	スギ・ヒノキ	55	3,956		列状・定性	989	25		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫	佐用	皆田	上ノ山ノ下	191ほか	106	アイウ	9.00	スギ・ヒノキ	56	3,850		列状・定性	850	25		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫	佐用	才金	祥別当	580-25ほか	114	ア~カ	8.20	スギ・ヒノキ	50	4,500		列状・定性	720	25		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫	佐用	漆野	堀ノ本	825-30ほか	42	ア~エ	13.50	スギ・ヒノキ	47	5,400		列状・定性	1,400	25		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫	佐用	上三河	真安	566-8ほか	54	ウ	8.40	スギ・ヒノキ	63	3,400		列状・定性	850	25		-	

(様式2)

(2) 造林

事業実施主体	事業実施年度	所在地							造林の内容							対図番号又は林小班名	交付金希望	備考	
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班	造林面積 (ha)	うち人工造林			うち天然更新						
										植栽面積 (ha)	植栽時期	植栽樹種	植栽本数 (本/ha)	天然更新面積 (ha)	天然更新時期				天然更新樹種

- ※ 人工播種による人工造林の場合は、人工播種による面積、時期、樹種、本数を備考欄に記載する。
- ※ 天然更新による造林において、天然更新補助作業がある場合は、補助作業の内容を備考欄に記載する。
- ※ 造林後に実施する下刈りについては、下刈りの面積を備考欄に記載する。また、既に植栽済みの箇所において下刈りを実施する場合は、事業実施年度、所在場所、造林の内容(植栽時期を除く。)及び対図番号又は林小班名の欄に当該植栽に係る該当事項を括弧書きで記載する。

(様式2)

(3) その他間伐及び造林に関する事項

事業実 施主体	事業実 施年度	所在場所		内 容	交付金 希 望	備 考
		都道府県	市町			

※ 普及活動等ソフト的取組に関する事項を記載。

(様式2)

(4) 作業路網

事業実施主体	事業実施年度	路網起点							路網終点							路線名	路網整備の内容		対図番号 又は林小 班名	交付金 希望	備考
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班	都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班		開設延長 (m)	幅員 (m)			
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	奥海	千号地	312-1	160	ア・イ	兵庫県	佐用	奥海	千号地	312-3	160	ア・イ	千号地R3線	3,600	3.0		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	奥海	瀧谷	835-24	167	イ	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-24	167	イ	瀧谷R3線	1,500	3.0		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	皆田	上ノ山ノ下	191ほか	106	アイウ	兵庫県	佐用	皆田	上ノ山ノ下	191ほか	106	アイウ	上ノ山ノ下線ほか	2,400	2.5		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	才金	祥別当	580-25ほか	114	アカ	兵庫県	佐用	才金	祥別当	580-25ほか	114	アカ	祥別当線ほか	1,800	2.5		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	漆野	堀ノ本	825-24	42	ア	兵庫県	佐用	漆野	大谷	975-1	42	エ	堀ノ本山根線	3,000	2.5		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用町	上三河	真安	566-8	54	エ	兵庫県	佐用	上三河	真安	566-14	54	エ	真安線	2,400	3.0		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用町	末包	中須賀	188-1	80	イ	兵庫県	佐用	末包	伊垣谷	144-17	80	ウ	中須賀1	800	2.5		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用町	大畠	四十田	589-72	83	ウ	兵庫県	佐用	大畠	成友	716-27	83	エ	四十田成友線	3,200	3.0		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用町	奥海	瀧谷	835-38ほか	167	ア・イ・ウ	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-22ほか	167	ア・イ・ウ	瀧谷R4線	8,400	3.0		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用町	才金	梅ヶ谷	578-10ほか	116	イウ	兵庫県	佐用	才金	梅ヶ谷	578-10ほか	116	イウ	梅ヶ谷線ほか	1,500	2.5		-	
佐用郡森林組合	R5	兵庫県	佐用町	末包	八幡原	482-13	77	ア	兵庫県	佐用	末包	八幡原	482-30	77	ア	八幡原1	2,500	2.5		-	
佐用郡森林組合	R5	兵庫県	佐用町	奥海	瀧谷	835-55ほか	166	ア・イ・ウ	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-34ほか	166	ア・イ・ウ	瀧谷R5線	8,000	3.0		-	
佐用郡森林組合	R5	兵庫県	佐用町	多賀	奥山	2137-1	8	ア	兵庫県	佐用	多賀	奥山	2137-1	8	ア	奥山線	700	3.0		-	
佐用郡森林組合	R6	兵庫県	佐用町	奥海	千号地	310-1ほか	158	ア・イ・ウ	兵庫県	佐用	奥海	千号地	306ほか	158	ア・イ・ウ	千号地R6線	6,300	3.0		-	
佐用郡森林組合	R6	兵庫県	佐用町	船越	船越山	877-4	67	ア	兵庫県	佐用	船越	船越山	877-4	67	ア	船越山線	5,000	3.0		-	
(株)上野組	R3	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40外	11	ア	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40外	11	ア	嘘谷線	2000	3		-	
(株)上野組	R4	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40外	11	ア	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40外	11	ア	嘘谷線	1000	3		-	
(株)上野組	R5	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40外	11	ア	兵庫県	佐用町	久崎	嘘谷	696-40外	11	ア	嘘谷線	800	3		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用	奥海	千号地	312-1	160	ア・イ	兵庫県	佐用	奥海	千号地	312-3	160	ア・イ	千号地R3線	3,600	3.0		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-24	167	イ	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-24	167	イ	瀧谷R3線	1,500	3.0		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用	皆田	上ノ山ノ下	191ほか	106	アイウ	兵庫県	佐用	皆田	上ノ山ノ下	191ほか	106	アイウ	上ノ山ノ下線ほか	2,400	2.5		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用	才金	祥別当	580-25ほか	114	アカ	兵庫県	佐用	才金	祥別当	580-25ほか	114	アカ	祥別当線ほか	1,800	2.5		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用	漆野	堀ノ本	825-24	42	ア	兵庫県	佐用	漆野	大谷	975-1	42	エ	堀ノ本山根線	3,000	2.5		-	
佐用郡森林組合	R3	兵庫県	佐用	上三河	真安	566-8	54	エ	兵庫県	佐用	上三河	真安	566-14	54	エ	真安線	2,400	3.0		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用	末包	中須賀	188-1	80	イ	兵庫県	佐用	末包	伊垣谷	144-17	80	ウ	中須賀1	800	2.5		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用	大畠	四十田	589-72	83	ウ	兵庫県	佐用	大畠	成友	716-27	83	エ	四十田成友線	3,200	3.0		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-38ほか	167	ア・イ・ウ	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-22ほか	167	ア・イ・ウ	瀧谷R4線	8,400	3.0		-	
佐用郡森林組合	R4	兵庫県	佐用	才金	梅ヶ谷	578-10ほか	116	イウ	兵庫県	佐用	才金	梅ヶ谷	578-10ほか	116	イウ	梅ヶ谷線ほか	1,500	2.5		-	
佐用郡森林組合	R5	兵庫県	佐用	末包	八幡原	482-13	77	ア	兵庫県	佐用	末包	八幡原	482-30	77	ア	八幡原1	2,500	2.5		-	
佐用郡森林組合	R5	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-55ほか	166	ア・イ・ウ	兵庫県	佐用	奥海	瀧谷	835-34ほか	166	ア・イ・ウ	瀧谷R5線	8,000	3.0		-	
佐用郡森林組合	R5	兵庫県	佐用	多賀	奥山	2137-1	8	ア	兵庫県	佐用	多賀	奥山	2137-1	8	ア	奥山線	700	3.0		-	
佐用郡森林組合	R6	兵庫県	佐用	奥海	千号地	310-1ほか	158	ア・イ・ウ	兵庫県	佐用	奥海	千号地	306ほか	158	ア・イ・ウ	千号地R6線	6,300	3.0		-	
佐用郡森林組合	R6	兵庫県	佐用	船越	船越山	877-4	67	ア	兵庫県	佐用	船越	船越山	877-4	67	ア	船越山線	5,000	3.0		-	

(様式2)

(5) その他施設

事業実施主体	事業実施年度	所在場所							施設名	数量	対図番号 又は林小 班名	交付金 希望	備考
		都道府県	市町	大字	字	地番	林班	小班					

※ 土場、植栽時に設置するシカ防止ネット等の施設の設置等を記載する。

(6) 事業実施箇所

(国土地理院1/25000地勢図相当の図面又は1/5000森林基本図に図示)
・特定間伐等促進計画の区域を図示した上で事業実施箇所を図示
・対図番号又は林小班名を表示

(様式2)

4 森林経営計画等に基づく森林施業、森林施業の共同化等の推進

(1) 森林経営計画の作成及びこれに基づく間伐等の森林施業の推進並びに提案型施業の実施の推進に関すること。

森林経営計画の作成及びこれに基づく間伐を推進していくため、森林組合等林業事業体において、森林所有者に施業プランを提案し、施業地のとりまとめを行う。森林施業プランナーの育成を図る。

(2) 施業の集約化に必要な森林情報の収集、境界の確認、森林所有者等の合意形成等の活動の推進に関すること。

各種補助事業や地籍調査の結果等を森林クラウドを活用して情報共有を図ることで、境界の確定や森林所有者の特定等、森林施業プランナー等の施業プラン高度化・効率化に繋げることで、森林所有者等の合意形成に努め施業集約化団地の設定を図る。

5 路網の整備の推進、間伐等の効率化・低コスト化の推進

(1) 路網の整備の推進に関すること。

効率的な集材が可能で自然災害に強く、かつ工事費用が安価になるよう森林作業道の線形について考慮するとともに、地形、地質、用途、使用機会に応じた規の森林作業道の開設に努める。また、メンテナンスの軽減が図れるよう強固な路体の形成に努める。

(2) 高性能林業機械等を活用した低コストで高効率な作業システムの整備、普及及び定着に関すること。

搬出間伐に関しては、高密路網の開設及びプロセッサ等の高性能林業機械の利用により、低コストな原木生産が実現されている。しかし、作業道開設が困難な地形では、架線系林業機械による集材の検討が必要であり、タワーヤーダやスイングヤーダ等を活用した作業システムの導入利用より急傾斜地等での集材技術の普及も検討する。

(3) コンテナ苗の活用等による造林・保育の低コスト化の推進に関すること。

再造林においては、皆伐造林一貫施業の実施による地拵え作業の省力化を図るとともに、苗木は植栽効率のよいコンテナ苗を活用することで、造林コストの低取組む。また、コンテナ苗を活用することによる通年植栽や低密度植栽、また下刈り回数や頻度の検討等、保育を含めたコスト低減の取組みを行う。

6 間伐材の利用の推進

(1) 間伐材の供給及び利用に携わる関係者間の合意形成の構築の推進に関すること。

当町では、公共点地区物等木材利用促進法第9条に基づく市町方針を策定し、公共施設の木造・木質化を推進している。また、使用する木材については、地域の間伐材等を可能な限り使用する方針である。

(2) 長期的な木材需給に係る協定の締結等による間伐材の安定供給体制の構築の推進に関すること。

森林経営計画を策定して、計画的な間伐材等の生産を実施し、(株)山崎木材市場や(協)兵庫木材センターといった地域の大口原木需要者への安定供給を図る。また、近年需要が拡大している木質バイオマス発電用原木についても、供給者と需要者との協定締結による安定供給の実施に取組んでいる。

7 人材の育成・確保等

(1) 間伐や路網作設等を適切に行える現場技能者等及び林業事業体の育成確保に関すること。

人材育成に関して、林業事業体は「兵庫県森林大学校」との連携による人材確保を図る。また、公的機関等が行う林業技術や森林作業道開設等の研修会に積極的に参加することで、現場技術者の育成を図る。また、労働安全性の確保に努め、安全で魅力ある職場づくりにより若者が就労しやすい環境整備を行う。

(2) 林業事業体に対する経営手法・技術の普及指導等に関すること。

林業事業体については、「兵庫県意欲と能力のある林業経営体」等の登録を積極的に行うことで事業能力を広く公表し、森林所有者等による施業委託を推進する。また、林業事業者に対して土木業者への森林作業道の発注やICT関連事業者との連携による森林調査等、専門業者との連携を進める。